

## 平成26年度 指定管理業務の評価結果

## 1. 施設の概要

施設名	加西市民会館
所在地	加西市北条町古坂1丁目1番地
担当課	行政課
主要施設	敷地面積7,970㎡ 延床面積5,982㎡ (文化ホール2,987㎡、コミュニティセンター2,995㎡)

## 2. 指定管理者

指定管理者	株式会社ケイミックス
指定期間	平成25年4月1日～平成28年3月31日
指定管理料	51,330,410円

## 3. 施設の利用状況

施設名	利用件数	利用人数	利用料収入
文化ホール	349件	35,594人	1,859,506円
コミセン	4,187件	76,481人	3,403,940円
自主事業	10回	8,141人	—
開催講座	24講座	613人	—

## 4. 評価結果

評価項目	評価	評価理由
<b>1. 事業計画の達成度</b>	<b>A</b>	<p>予定されていた事業計画以上の自主事業（講座事業は、22講座計画し24講座実施）を実施され、施設利用者数は、対前年度比+8,937人（文化ホール+4,106人、コミセン+4,831人）と大きく上回る結果となっている。</p> <p>一部事業については集客が低調なものもあるが、鑑賞事業2公演において完売になるなど、市民ニーズを的確に掴んでいる。昨年度好評であった若年ファミリー層をターゲットにした公演や、介護施設に向いてのアウトリーチ事業を展開するなど創意工夫された事業を実施されている。</p>
施設利用者数および施設の利用率は向上しているか。		
事業計画どおりに自主事業が実施されたか、また自主事業の内容は適正であったか。		
施設の設置目的を達成できているか		
<b>2. 利用者の満足度</b>	<b>A</b>	<p>日常点検はもちろんのこと、本社担当者を加えてのウォークスルーチェック（自主巡回点検）を実施し、不具合箇所等の改善を図り、常に施設を安全な状態で維持するよう努められている。</p> <p>自主事業開催時には必ず利用者アンケートを実施し、その他にも常設の意見箱やインターネット等から利用者の意見・要望を把握し、苦情についても速やかに対処されている。また、館内でインターネットの接続ができるフリースポットを新たに設置し、利用者の利便性の向上にも努められている。更に、年に1回利用者からの意見を直接聞く利用者意見交換会を開催し、サービス向上のアイデアとなる市民の声を把握するよう努められている。</p>
利用者が利用しやすい環境づくりなどサービスの質の向上が図られているか。		
利用者の意見・要望を把握し運営に反映しているか、また苦情等へ適切に対応しているか。		
施設の平等利用について適切に対応されているか。		
<b>3. 適正な管理運営</b>	<b>B</b>	<p>万全な体制でサービスを提供できるよう事務職員を対象とした接遇・マナー研修、個人情報取扱に関する研修を実施し、また委託先を含む館内業務に携わる全職員を対象とした危機管理研修及び公民館職員を含めての消防訓練も実施している。更に、館長及び課長に引き続き、事業係長もサービス介助士2級の資格を取得し、職員の利用者に接する対応力の向上を図っている。</p> <p>施設は老朽化しているなか、予防保全思想を導入し、大きなコストが必要とされる前に、こまめな点検や小修繕を実施し、安全性の確保に努められている。</p> <p>業務再委託については、協定書の規定に基づき事前に市の承認を得ており、適切に管理されている。</p> <p>市担当者への月次報告、管理運営上の問題等も適切に報告されており、市との信頼関係も構築している。</p>
施設の管理運営に必要な許認可を受けているか、また、必要な資格者等を配置しているか		
人員配置および職員管理体制が適切であるか、また各種研修等により職員の資質の向上が図られているか。		
個人情報適切に取り扱われているか。		
警備体制、事故防止等のための安全対策および防犯防災体制が十分に整っているか。		
施設・設備の法定点検等が法令基準や事業計画に基づき適切に実施されているか、また修繕や調整が適切に実施されているか。		
利用者が快適に利用できるよう施設・設備等の清掃、剪定、草刈等が実施されているか。		
業務の再委託は適切な範囲か、また再委託した業務を適切に管理しているか。		
緊急時の連絡や日常の報告など市との連絡・調整は十分に行われているか。		

評価項目	評価	
<b>4. 地域貢献</b>	<b>A</b>	自主事業における市民参加型事業において「かさいカルチャーフェスティバル」と称して生涯学習事業の講座参加者による合同発表祭を実施し、また、育成事業においては加西市出身歌手の文化ホールでのロビーコンサートや福祉施設へ出向いての出前コンサートなど地域に密着した事業を展開している。 雇用については、地元住民の雇用率が63%と高く、また物品購入においても積極的に地元企業から購入している。
地域の団体や住民、関係機関と連携し、地域に密着した事業を展開しているか。		
雇用や物品購入において、地域住民や地元企業を活用しているか。		
<b>5. 管理運営の効率性と収支状況</b>	<b>B</b>	エネルギーの消費量について省エネ意識を高くもって管理運営されていたが、会館利用率の向上に比例して灯油以外の使用量は、対前年度比で上回っている。 収支決算においては、黒字が確保されており、収支状況は良好である。
経費の縮減や収入増加につながる取り組みを行っているか。		
指定管理料の適切な執行など収支状況は適切であるか。		
<b>総合評価</b>	<b>A</b>	市民会館の設置目的である「市民の生活文化の向上と教育の振興」を理解して業務を実施しており、利用者への対応、施設維持管理等、指定管理者として市担当が求める水準以上の管理運営が適切に行われている。 管理業務2年目でもあり、初年度の経験と反省を活かし、着実に業務を行われ、利用件数、利用人数及び利用料金収入の全てにおいて前年度を上回り、市民ニーズを反映した事業を実施されている。

## 【今後（次年度以降）の課題等】

指定管理2年目であり、初年度の経験を活かして管理運営され、コミセンでの講座事業（H27利用者613人で対前年度比+104人）は好評で、その中でも世界の家庭料理シリーズと題しての料理教室や体幹トレーニングを中心としたスポーツ講座など過去に例のない新たな分野での事業を開拓し、市民ニーズを確実に捉えている。文化ホールでの自主事業についてもファミリー向け事業が完売になるなど、若年ファミリー層を取り込み販路を拡大したことが集客にも好影響を与えている。また、文化ホールでの鑑賞型の自主事業においては、出演者と市児童合唱団との舞台上での共演など新たな取組みも実施し、大変好評を得ている。ただし、一部事業においては集客低調なものもあり、次年度以降に期待したい。 次年度は、文化ホール耐震工事のため利用できない期間があるが、制限された管理運営のなか創意工夫に努めてほしい。
--

S：協定書、業務仕様書、事業計画書（以下「協定書等」という。）を上回る取組がなされており管理運営状況は極めて良好である。

A：協定書等のおおりの取組みがされており、管理運営状況は良好である。

B：概ね協定書等のおおりの取組みがされており、管理運営状況も適正である。

C：協定書等の内容を一部下回っている項目があり、改善が必要と認められる点がある。

D：協定書等の内容を下回っており、かなりの部分において改善が必要である。

## 【総合評価の評価】

S：各項目の評価がA以上でSを含む場合

A：各項目の評価がB以上でSまたはAを3つ以上含む場合

B：各項目の評価がB以上でSまたはAが3つ未満の場合

C：各項目にCが含まれる場合（Dを含む場合を除く）

D：各項目にDが含まれる場合

## 平成26年度 指定管理業務の評価結果

## 1. 施設の概要

施設名	加西市立善防園
所在地	加西市西笠原町172-142
担当課	地域福祉課
主要施設	敷地面積8411.54㎡ 延床面積939.39㎡

## 2. 指定管理者

指定管理者	社会福祉法人加西市社会福祉協議会
指定期間	平成25年4月1日～平成28年3月31日
指定管理料	96,468,811円（内10,040,811円はH25年度清算分）

## 3. 施設の利用状況

施設名	開園日数	延利用者数
善防園	256日	11,579人

## 4. 評価結果

評価項目	評価	評価理由
<b>1. 事業計画の達成度</b>	B	延利用者数は年間144回の増、利用率は約1.3%増となっている。自主事業では、紙すき、手芸、農園（にんにく）、製菓（クッキー・パンケーキ等）竹炭を計画通り実施している。
施設利用者数および施設の利用率は向上しているか。		
事業計画どおりに自主事業が実施されたか、また自主事業の内容は適正であったか。 施設の設置目的を達成できているか		
<b>2. 利用者の満足度</b>	B	パーテーション設置や窓ガラスの工夫により環境を整えるなど自閉症や強度行動障害のある方への配慮が見られた。保護者を開催し要望のあった歯科検診を復活し実施している。また、車いす対応車両の配備や室内ドアをスライド式にとりかえ、車いす利用者への対応も見られた。
利用者が利用しやすい環境づくりなどサービスの質の向上が図られているか。		
利用者の意見・要望を把握し運営に反映しているか、また苦情等へ適切に対応しているか。 施設の平等利用について適切に対応されているか。		
<b>3. 適正な管理運営</b>	B	人員配置については、有資格者を配置している。人員については、生活介護の支援区分が4以上となり配置基準5:1になったが基準の配置を行っている。外部研修にも積極的に参加し資質の向上に努めている。安全管理や防災マニュアルも整備されており年2回の消防点検も受検されている。緊急時等を含め職員の伝達ツールとしてトランシーバーの携帯やボックス型の消火器ケースを導入するなど安全対策が行われていた。
施設の管理運営に必要な許認可を受けているか、また、必要な有資格者等を配置しているか		
人員配置および職員管理体制が適切であるか、また各種研修等により職員の資質の向上が図られているか。		
個人情報適切に取り扱われているか。		
警備体制、事故防止等のための安全対策および防犯防災体制が十分に整っているか。		
施設・設備の法定点検等が法令基準や事業計画に基づき適切に実施されているか、また修繕や調整が適切に実施されているか。		
利用者が快適に利用できるよう施設・設備等の清掃、剪定、草刈等が実施されているか。		
業務の再委託は適切な範囲か、また再委託した業務を適切に管理しているか。		
緊急時の連絡や日常の報告など市との連絡・調整は十分に行われているか。		

評価項目	評価	評価理由
<b>4. 地域貢献</b>	B	年に1度、ガーデンパーティーを開催し、地元の方と利用者、保護者との交流を図っている。
地域の団体や住民、関係機関と連携し、地域に密着した事業を展開しているか。		
雇用や物品購入において、地域住民や地元企業を活用しているか。		
<b>5. 管理運営の効率性と収支状況</b>	B	昨年同様に冬季の薪ストーブ使用による光熱費の削減に向けた工夫がみられた。各バザーの実施では、パンフレットを手渡しするなど事業所のPRに努めている。経理面でも適正な書類が作成されている。
経費の縮減や収入増加につながる取り組みを行っているか。		
指定管理料の適切な執行など収支状況は適切であるか。		
<b>総合評価</b>	B	利用者個々の特性に対応するための創意工夫や環境整備が見受けられた。研修会への積極的な参加に努められている。強度行動障害のある者の対応には苦慮しており試行錯誤の部分もあるとのことであり一層のスキルアップに努めていただきたい。

## 【今後（次年度以降）の課題等】

利用者の行動は、個々によって様々なパターンがあり、また突発的な行動も起きるため、個人の特性にあった対応が必要になってくる。基本方針に掲げてある利用者への理解と愛情をもって接するためにも、研修等による技能取得が必要である。また、生活介護サービスを希望される方が増えると見込まれるため、生活介護サービスの定員増の検討など受入体制を整える必要がある。

## 【各項目の評価】

S：協定書、業務仕様書、事業計画書（以下「協定書等」という。）を上回る取組みがなされており管理運営状況は極めて良好である。

A：協定書等のおりの取組みがされており、管理運営状況は良好である。

B：概ね協定書等のおりの取組みがされており、管理運営状況も適正である。

C：協定書等の内容を一部下回っている項目があり、改善が必要と認められる点がある。

D：協定書等の内容を下回っており、かなりの部分において改善が必要である。

## 【総合評価の評価】

S：各項目の評価がA以上でSを含む場合

A：各項目の評価がB以上でSまたはAを3つ以上含む場合

B：各項目の評価がB以上でSまたはAが3つ未満の場合

C：各項目にCが含まれる場合（Dを含む場合を除く）

D：各項目にDが含まれる場合

## 平成26年度 指定管理業務の評価結果

## 1. 施設の概要

施設名	加西市古法華自然公園研修施設
所在地	加西市中山町、東剣坂町、西長町
担当課	商工観光課
主要施設	敷地面積 約150ha 研修センター、公園施設

## 2. 指定管理者

指定管理者	株式会社清光社
指定期間	平成25年4月1日～平成28年3月31日
指定管理料	7,084,800円

## 3. 施設の利用状況

施設名	市内利用者	市外利用者	合計
キャンプ場	252人	7,638人	7,890人
B B Q場	623人	2,363人	2,986人
ウォーキング等	—	—	37,210人

## 4. 評価結果

評価項目	評価	評価理由
<b>1. 事業計画の達成度</b>	B	施設利用者数は昨年度と比べ約1万人増加。二年前の水準に戻った。自主事業も多く行っていたが、広報活動に問題があり、参加者は少数であった。計画的に、また事前に市と情報共有すべき課題もあった。広大な施設を利用者が快適に過ごせるように管理されている。
施設利用者数および施設の利用率は向上しているか。		
事業計画どおりに自主事業が実施されたか、また自主事業の内容は適正であったか。 施設の設置目的を達成できているか		
<b>2. 利用者の満足度</b>	B	10月よりアンケート調査を開始されている。利用者の苦情対応については誠実に対応ができている。利用者が利用しやすい環境づくりは適切に行われている。
利用者が利用しやすい環境づくりなどサービスの質の向上が図られているか。		
利用者の意見・要望を把握し運営に反映しているか、また苦情等へ適切に対応しているか。 施設の平等利用について適切に対応されているか。		
<b>3. 適正な管理運営</b>	B	施設の管理運営については、適正な人員配置を行い、また必要な場合は集中して人員を確保し作業に当たっている。特に土砂が堆積していた小川の清掃活動を行うことにより、子ども達が安心して水と触れ合える環境を整えたことは評価できる。施設については非常に快適な状態が保たれている。緊急時の対応等も特に問題なく、報告もされている。
施設の管理運営に必要な許認可を受けているか、また、必要な有資格者等を配置しているか		
人員配置および職員管理体制が適切であるか、また各種研修等により職員の資質の向上が図られているか。		
個人情報が適切に取り扱われているか。		
警備体制、事故防止等のための安全対策および防犯防災体制が十分に整っているか。		
施設・設備の法定点検等が法令基準や事業計画に基づき適切に実施されているか、また修繕や調整が適切に実施されているか。		
利用者が快適に利用できるよう施設・設備等の清掃、剪定、草刈等が実施されているか。		
業務の再委託は適切な範囲か、また再委託した業務を適切に管理しているか。		
緊急時の連絡や日常の報告など市との連絡・調整は十分に行われているか。		

評価項目	評価	評価理由
<b>4. 地域貢献</b>	B	GW中には、地元野菜などの販売を行っている。また、今年度は播磨国風土記1300年祭事業「かさいまちあそび」でハイキングを企画するなど、積極的に市の業務と連携している。しかし、まだ地域連携の取り組みが不十分である。
地域の団体や住民、関係機関と連携し、地域に密着した事業を展開しているか。 雇用や物品購入において、地域住民や地元企業を活用しているか。		
<b>5. 管理運営の効率性と収支状況</b>	B	無料施設であるため、増収対策が見込めない。計画的な自主事業の実施が不十分であり、収支改善は難しい。
経費の縮減や収入増加につながる取り組みを行っているか。 指定管理料の適切な執行など収支状況は適切であるか。		
<b>総合評価</b>	B	広大な施設の管理運営については、十分対応できている。自主事業については事前の広報とともに、多くの方が参加できる取組みが必要。

## 【今後（次年度以降）の課題等】

施設の管理だけでなく、次年度からは積極的に広報をしたり、地域と連携したイベントを開催することにより、古法華自然公園の良さを市内外に発信してることが課題。

## 【各項目の評価】

- S：協定書、業務仕様書、事業計画書（以下「協定書等」という。）を上回る取組みがなされており管理運営状況は極めて良好である。  
A：協定書等のおりの取組みがされており、管理運営状況は良好である。  
B：概ね協定書等のおりの取組みがされており、管理運営状況も適正である。  
C：協定書等の内容を一部下回っている項目があり、改善が必要と認められる点がある。  
D：協定書等の内容を下回っており、かなりの部分において改善が必要である。

## 【総合評価の評価】

- S：各項目の評価がA以上でSを含む場合  
A：各項目の評価がB以上でSまたはAを3つ以上含む場合  
B：各項目の評価がB以上でSまたはAが3つ未満の場合  
C：各項目にCが含まれる場合（Dを含む場合を除く）  
D：各項目にDが含まれる場合

## 平成26年度 指定管理業務の評価結果

## 1. 施設の概要

施設名	加西市都市公園
所在地	市内12カ所
担当課	都市計画課
主要施設	丸山総合公園、ハイツ第1公園、ハイツ第2公園、さつき公園、朝妻公園、曾根公園、吉本公園、網引公園、常吉ふれあい公園、井ノ岡公園、大坪公園、網引緑地

## 2. 指定管理者

指定管理者	国際ライフパートナー株式会社
指定期間	平成25年4月1日～平成28年3月31日
指定管理料	14,604,000円

## 3. 施設の利用状況

施設名	許可申請件数	利用人数
丸山総合公園	170件	19,230人
ハイツ第2公園	100件	1,862人
朝妻公園	335件	7,228人
吉本公園	17件	2,200人
さつき公園	1件	40人
合計	623件	30,560人

## 4. 評価結果

評価項目	評価	評価理由
<b>1. 事業計画の達成度</b>	<b>B</b>	公園利用者は前年比減少であったが、目視でのカウントであるため、実感として利用者が減少していると感じていない。 自主事業については、計画どおりに開催できなかったが、反対に計画に無かった新たな自主事業を行うなど、臨機応変に利用者ニーズに応じた対応を行うことで、公園利用へのきっかけづくりに取り組んでいた。
施設利用者数および施設の利用率は向上しているか。		
事業計画どおりに自主事業が実施されたか、また自主事業の内容は適正であったか。		
施設の設置目的を達成できているか		
<b>2. 利用者の満足度</b>	<b>B</b>	意見箱を設置し、出てきた意見・要望に対しては迅速・的確に対応した。 指定管理者のホームページにも意見の回答を掲載、地球儀時計への案内看板の新たな設置など、更なる利用者の満足度向上に努めていた。
利用者が利用しやすい環境づくりなどサービスの質の向上が図られているか。		
利用者の意見・要望を把握し運営に反映しているか、また苦情等へ適切に対応しているか。		
施設の平等利用について適切に対応されているか。		
<b>3. 適正な管理運営</b>	<b>B</b>	公園スタッフに対する消火訓練・避難訓練・普通救命講習会を実施し、公園利用者の安全の確保に努めた。 老朽化の目立つ電気・給排水設備の不具合に対し迅速に対応した。 枯木の伐採、草刈や剪定を計画的に行うことで景観に配慮し、公園利用の快適性を充実させていた。また、公園内の剪定枝をチップ化することで、環境に配慮すると共に、ゴミの減量化に努めた。 苦情、修繕なども随時担当課への報告をもらっていた。
施設の管理運営に必要な許認可を受けているか、また、必要な資格者等を配置しているか		
人員配置および職員管理体制が適切であるか、また各種研修等により職員の資質の向上が図られているか。		
個人情報の適切に取り扱われているか。		
警備体制、事故防止等のための安全対策および防犯防災体制が十分に整っているか。		
施設・設備の法定点検等が法令基準や事業計画に基づき適切に実施されているか、また修繕や調整が適切に実施されているか。		
利用者が快適に利用できるよう施設・設備等の清掃、剪定、草刈等が実施されているか。		
業務の再委託は適切な範囲か、また再委託した業務を適切に管理しているか。		
緊急時の連絡や日常の報告など市との連絡・調整は十分に行われているか。		

評価項目	評価	評価理由
<b>4. 地域貢献</b>	B	施設スタッフとして地元住民を雇用すると共に備品や消耗品は市内の店から購入していた。 トライやるウィークで地元中学生を受け入れ、ローラー滑り台のマットを製作した。新たな自主事業として、北条東小学校児童を対象にしたけづくり講座を開催するなど、地域貢献及び健全な青少年育成への協力を行っていた。
地域の団体や住民、関係機関と連携し、地域に密着した事業を展開しているか。		
雇用や物品購入において、地域住民や地元企業を活用しているか。		
<b>5. 管理運営の効率性と収支状況</b>	B	都市公園の管理という収入増加につながる取り組みが行いにくい業務であるが、運営経費を抑え、ソフト事業に取り組んでいた。
経費の縮減や収入増加につながる取り組みを行っているか。		
指定管理料の適切な執行など収支状況は適切であるか。		
<b>総合評価</b>	B	都市公園の安全性・快適性を維持しながら、新たな自主事業を行うなど利用者サービスの向上を図っていた。

## 【今後（次年度以降）の課題等】

都市公園の運営は、安全性の確保と利用者満足度の高さを維持することが基本となり、その点においては概ね評価できるが、今後更に利用者満足度向上に繋がる収益事業や自主事業の検討が必要である。

## 【各項目の評価】

- S：協定書、業務仕様書、事業計画書（以下「協定書等」という。）を上回る取組みがなされており管理運営状況は極めて良好である。  
A：協定書等のおりの取組みがされており、管理運営状況は良好である。  
B：概ね協定書等のおりの取組みがされており、管理運営状況も適正である。  
C：協定書等の内容を一部下回っている項目があり、改善が必要と認められる点がある。  
D：協定書等の内容を下回っており、かなりの部分において改善が必要である。

## 【総合評価の評価】

- S：各項目の評価がA以上でSを含む場合  
A：各項目の評価がB以上でSまたはAを3つ以上含む場合  
B：各項目の評価がB以上でSまたはAが3つ未満の場合  
C：各項目にCが含まれる場合（Dを含む場合を除く）  
D：各項目にDが含まれる場合

## 平成26年度 指定管理業務の評価結果

## 1. 施設の概要

施設名	加西市玉丘史跡公園
所在地	加西市玉丘町76番地
担当課	文化スポーツ課
主要施設	公園面積6.2ha

## 2. 指定管理者

指定管理者	株式会社清光社
指定期間	平成25年4月1日～平成28年3月31日
指定管理料	6,480,000円

## 3. 施設の利用状況

施設名	利用団体	利用者数
公園	—	34,637人
グランドゴルフ	7組	201人

## 4. 評価結果

評価項目	評価	評価理由
<b>1. 事業計画の達成度</b>	B	平成26年度の利用者数は34,637人であり、昨年度に比べ、利用者数が14%の増となった。 自主事業は、計画書の予定とは開催時期、内容等の変更があったが、予定数の4企画が実施された。
施設利用者数および施設の利用率は向上しているか。		
事業計画どおりに自主事業が実施されたか、また自主事業の内容は適正であったか。 施設の設置目的を達成できているか		
<b>2. 利用者の満足度</b>	B	9月から公園ガイダンス施設内にアンケートBOXを設置し、利用者の要望・意見の把握を実施するようになった。 夏季の日よけ対策でパラソルの設置やミスト噴霧機の設置などを行った。 施設の平等利用については適切に対応されている。
利用者が利用しやすい環境づくりなどサービスの質の向上が図られているか。		
利用者の意見・要望を把握し運営に反映しているか、また苦情等へ適切に対応しているか。 施設の平等利用について適切に対応されているか。		
<b>3. 適正な管理運営</b>	B	大型遊具の導入により、幼児等を伴った親子連れの来園者が増加したが、安全面の注意喚起看板の設置など、安全対策、施設点検などは適切に行われた。 公園内の植栽管理は順次行われている。
施設の管理運営に必要な許認可を受けているか、また、必要な資格者等を配置しているか		
人員配置および職員管理体制が適切であるか、また各種研修等により職員の資質の向上が図られているか。		
個人情報適切に取り扱われているか。		
警備体制、事故防止等のための安全対策および防犯防災体制が十分に整っているか。		
施設・設備の法定点検等が法令基準や事業計画に基づき適切に実施されているか、また修繕や調整が適切に実施されているか。		
利用者が快適に利用できるよう施設・設備等の清掃、剪定、草刈等が実施されているか。		
業務の再委託は適切な範囲か、また再委託した業務を適切に管理しているか。		
緊急時の連絡や日常の報告など市との連絡・調整は十分に行われているか。		

評価項目	評価	評価理由
<b>4. 地域貢献</b>	B	市関連の公園活用イベントにはドリンク等をふるまうなど協力体制があった。 一部外部委託には、地元のシルバー人材センターを活用している。
地域の団体や住民、関係機関と連携し、地域に密着した事業を展開しているか。		
雇用や物品購入において、地域住民や地元企業を活用しているか。		
<b>5. 管理運営の効率性と収支状況</b>	B	概ね適切に執行されている。
経費の縮減や収入増加につながる取り組みを行っているか。		
指定管理料の適切な執行など収支状況は適切であるか。		
<b>総合評価</b>	B	昨年度の評価を受け、アンケート調査の実施や自主事業等の予定数実施など、改善が行われている。 ほかは事業計画に基づき、概ね適切に実施されている。

## 【今後（次年度以降）の課題等】

今年度は大型遊具が完成し、公園利用者に幼児や児童の割合が大幅に増えている。安全対策の重要性が増しているので施設の点検管理等に重ねて努める必要がある。

## 【各項目の評価】

- S：協定書、業務仕様書、事業計画書（以下「協定書等」という。）を上回る取組みがなされており管理運営状況は極めて良好である。  
A：協定書等のおおりの取組みがされており、管理運営状況は良好である。  
B：概ね協定書等のおおりの取組みがされており、管理運営状況も適正である。  
C：協定書等の内容を一部下回っている項目があり、改善が必要と認められる点がある。  
D：協定書等の内容を下回っており、かなりの部分において改善が必要である。

## 【総合評価の評価】

- S：各項目の評価がA以上でSを含む場合  
A：各項目の評価がB以上でSまたはAを3つ以上含む場合  
B：各項目の評価がB以上でSまたはAが3つ未満の場合  
C：各項目にCが含まれる場合（Dを含む場合を除く）  
D：各項目にDが含まれる場合

## 平成26年度 指定管理業務の評価結果

## 1. 施設の概要

施設名	加西市体育施設
所在地	市内8施設
担当課	文化スポーツ課
主要施設	加西勤労者体育センター、加西テニスコート、加西球場、多目的グラウンド、加西市民グラウンド、屋内ゲートボール場スパーク加西、グリーンスポーツ広場アクアス加西、加西南テニスコート

## 2. 指定管理者

指定管理者	国際ライフパートナー株式会社
指定期間	平成25年4月1日～平成28年3月31日
指定管理料	26,330,400円

## 3. 施設の利用状況

施設名	利用件数	利用者数	利用料収入	備考
体育センター	2,063件	19,491人	2,950,510円	
テニスコート	1,391件	9,118人	2,434,250円	
加西球場	170件	11,983人	1,356,050円	
市民グラウンド	146件	11,353人	102,000円	
多目的グラウンド	667件	12,408人	1,736,000円	
すぱーく加西	648件	6,098人	561,400円	
アクアス加西	316件	9,249人	680,600円	10月から利用停止
加西南テニスコート	255件	1,655人	420,800円	
南多目的広場	126件	3,165人	—	
合計	5,782件	84,520人	10,241,610円	

## 4. 評価結果

評価項目	評価	評価理由
<b>1. 事業計画の達成度</b>	B	仕様書や事業計画通りに開館できた。利用者数については、約15,000人(22%)の増加となっている。特に改修工事を行ったアクアスカさい約4,200人(183%)・多目的グラウンド約9,200人(393%)の増加が大きかった。7月から10月にかけての水曜日開館に伴う増加(1,300人)があった。
施設利用者数および施設の利用率は向上しているか。		
事業計画どおりに自主事業が実施されたか、また自主事業の内容は適正であったか。 施設の設置目的を達成できているか		
<b>2. 利用者の満足度</b>	B	アンケート調査により利用者の要望等を確認しているが、実施回数が少ないと思われる。アンケートの回数を増やして利用者の意見・要望を把握するよう努めてほしい。
利用者が利用しやすい環境づくりなどサービスの質の向上が図られているか。		
利用者の意見・要望を把握し運営に反映しているか、また苦情等へ適切に対応しているか。 施設の平等利用について適切に対応されているか。		

評価項目	評価	評価理由
<b>3. 適正な管理運営</b>	<b>C</b>	備品及び物品の管理については適切になされており、軽微な修繕については協定に即し、管理運営で対応した。アクセスかさいでは、芝生の管理ができずに芝を傷めたため、芝生張替工事を実施し、10月からグラウンドの利用ができなくなった。従業員間で適切な情報共有ができず、指示系統も明確に形成されていなかった。施設の特性を考えた管理運営が必要であり、一部の施設については十分なノウハウがあるとは言い難い。その他の施設は概ね適切な管理が実施できている。
施設の管理運営に必要な許認可を受けているか、また、必要な有資格者等を配置しているか。		
人員配置および職員管理体制が適切であるか、また各種研修等により職員の資質の向上が図られているか。		
個人情報適切に取り扱われているか。		
警備体制、事故防止等のための安全対策および防犯防災体制が十分に整っているか。		
施設・設備の法定点検等が法令基準や事業計画に基づき適切に実施されているか、また修繕や調整が適切に実施されているか。		
利用者が快適に利用できるよう施設・設備等の清掃、剪定、草刈等が実施されているか。		
業務の再委託は適切な範囲か、また再委託した業務を適切に管理しているか。		
緊急時の連絡や日常の報告など市との連絡・調整は十分に行われているか。		
<b>4. 地域貢献</b>	<b>B</b>	地元雇用は100%であり、施設管理人はシルバー人材センターを採用し、修繕には地元業者を活用している。地域の団体と連携した事業は開催されたが、体育協会と連携した「運営協議会」は開催されなかった。
地域の団体や住民、関係機関と連携し、地域に密着した事業を展開しているか。		
雇用や物品購入において、地域住民や地元企業を活用しているか。		
<b>5. 管理運営の効率性と収支状況</b>	<b>B</b>	利用料金については、前年度を上回っている。アクセスかさいや多目的グラウンドの供用開始による利用料金増により、予算額を上回る決算となっている。
経費の縮減や収入増加につながる取り組みを行っているか。		
指定管理料の適切な執行など収支状況は適切であるか。		
<b>総合評価</b>	<b>C</b>	一部の施設において実施計画書通り管理運営を行っていなかった。利用者のニーズを把握する取組も不十分であり、意見や苦情に対し迅速な対応ができていなかった。

## 【今後（次年度以降）の課題等】

施設の特性を十分に認識した維持管理を実施していただきたい。  
 市民からの苦情に対しては、早急且つ適切に対処していただきたい。  
 管理運営業務実施にあたっては、各種スポーツ団体と連携を図られたい。

## 【各項目の評価】

- S：協定書、業務仕様書、事業計画書（以下「協定書等」という。）を上回る取組がなされており管理運営状況は極めて良好である。  
 A：協定書等のおおりの取組みがされており、管理運営状況は良好である。  
 B：概ね協定書等のおおりの取組みがされており、管理運営状況も適正である。  
 C：協定書等の内容を一部下回っている項目があり、改善が必要と認められる点がある。  
 D：協定書等の内容を下回っており、かなりの部分において改善が必要である。

## 【総合評価の評価】

- S：各項目の評価がA以上でSを含む場合  
 A：各項目の評価がB以上でSまたはAを3つ以上含む場合  
 B：各項目の評価がB以上でSまたはAが3つ未満の場合  
 C：各項目にCが含まれる場合（Dを含む場合を除く）  
 D：各項目にDが含まれる場合

## 平成26年度 指定管理業務の評価結果

## 1. 施設の概要

施設名	加西市ランドマーク展望台
所在地	加西市玉野町1, 124番地の9
担当課	文化スポーツ課
主要施設	展望台、遊具、モニュメントベル、山頂広場、山麓登山口広場

## 2. 指定管理者

指定管理者	国際ライフパートナー株式会社
指定期間	平成25年4月1日～平成28年3月31日
指定管理料	771,120円

## 3. 施設の利用状況

施設名	延人数
登山者数	4,666人

## 4. 評価結果

評価項目	評価	評価理由
<b>1. 事業計画の達成度</b>	B	概ね仕様書や事業計画通りに実施できた。利用者数は、前年度比32%の増加となっている。絵画展やハートロックモニュメントの設置など利用者増加を目指した自主事業が行われた。
施設利用者数および施設の利用率は向上しているか。		
事業計画どおりに自主事業が実施されたか、また自主事業の内容は適正であったか。		
施設の設置目的を達成できているか		
<b>2. 利用者の満足度</b>	B	「なぞなぞクイズ」の立て看板や、ご意見箱の設置、登山道の整備など利用者の満足度向上を目的とした取組がなされた。
利用者が利用しやすい環境づくりなどサービスの質の向上が図られているか。		
利用者の意見・要望を把握し運営に反映しているか、また苦情等へ適切に対応しているか。		
施設の平等利用について適切に対応されているか。		
<b>3. 適正な管理運営</b>	B	備品及び物品の管理について、適切に処理がなされている。また、施設の特性を考えた管理運営が実施されている。ただ、簡易な施設の修繕については、早急な対応ができていなかった。
施設の管理運営に必要な許認可を受けているか、また、必要な資格者等を配置しているか		
人員配置および職員管理体制が適切であるか、また各種研修等により職員の資質の向上が図られているか。		
個人情報の適切に取り扱われているか。		
警備体制、事故防止等のための安全対策および防犯防災体制が十分に整っているか。		
施設・設備の法定点検等が法令基準や事業計画に基づき適切に実施されているか、また修繕や調整が適切に実施されているか。		
利用者が快適に利用できるよう施設・設備等の清掃、剪定、草刈等が実施されているか。		
業務の再委託は適切な範囲か、また再委託した業務を適切に管理しているか。		
緊急時の連絡や日常の報告など市との連絡・調整は十分に行われているか。		

評価項目	評価	評価理由
<b>4. 地域貢献</b>	B	トライやる・ウィークに市内中学生を受け入れ、清掃、ごみ、空き缶拾いなどの社会体験活動の場を提供いただいた。
地域の団体や住民、関係機関と連携し、地域に密着した事業を展開しているか。		
雇用や物品購入において、地域住民や地元企業を活用しているか。		
<b>5. 管理運営の効率性と収支状況</b>	B	概ね事業計画書のとおり、適正に執行されている。
経費の縮減や収入増加につながる取り組みを行っているか。		
指定管理料の適切な執行など収支状況は適切であるか。		
<b>総合評価</b>	B	概ね実施計画書通り管理運営を行っている。新たな自主事業の実施や「なぞなぞクイズ」立て看板の更新、絵画展の展示など利用者が楽しみながら登れるように努めており評価できる。 ただ、利用者の要望に対して、迅速な対応

## 【今後（次年度以降）の課題等】

施設の特性を十分に認識した維持管理を図るため、特に登山道の草刈りや樹木の枝払いなど利用者の安全確保を守っていただきたい。  
市民からの苦情に対しては、早急且つ適切に対処していただきたい。  
管理運営業務実施にあたっては、各種スポーツ団体と連携を図られたい。  
利用者からの要望に対しては、早急且つ適切に対処していただきたい。  
利用者向上のため、さらなる自主事業の取組を図られたい。

## 【各項目の評価】

- S：協定書、業務仕様書、事業計画書（以下「協定書等」という。）を上回る取組がなされており管理運営状況は極めて良好である。  
A：協定書等のとおり取組がされており、管理運営状況は良好である。  
B：概ね協定書等のとおり取組がされており、管理運営状況も適正である。  
C：協定書等の内容を一部下回っている項目があり、改善が必要と認められる点がある。  
D：協定書等の内容を下回っており、かなりの部分において改善が必要である。

## 【総合評価の評価】

- S：各項目の評価がA以上でSを含む場合  
A：各項目の評価がB以上でSまたはAを3つ以上含む場合  
B：各項目の評価がB以上でSまたはAが3つ未満の場合  
C：各項目にCが含まれる場合（Dを含む場合を除く）  
D：各項目にDが含まれる場合